

地域における女性のつながりサポート事業【あま市】

個別事業費

1,000 千円

交付金額

750 千円

地域の実情と課題

男女共同参画市民意識調査(令和2年度実施)

「DVを防止するために、被害者のための相談機関や保護施設の整備が必要
57.7%

「DVを受けたが相談できなかった、相談しようと思わなかった理由は、「相談
しても無駄だと思った」 47.2% 「誰(どこ)に相談してよいのかわからなかつ
た」 15.1%

令和3年度保健師、女性相談担当部局、女性に関わるNPOからなる懇談
での報告・指摘

・悩みや困りごとがあっても、既存の対面相談窓口は敬遠したり時間的制約
により利用せず、SNSやインターネットサイトで調べて済ませる人が若年層を
中心に増加。

・孤立した若年カップルが、出産後子育てに困って知人から女性相談に連れ
てこられた事例

・インターネット相談を装った悪質商法サイトにつながり依存に陥った事例

これまで、産業部門や男女共同参画部門が女性起業セミナーやそれに類
する支援を、保健部門や福祉部門が女性や妊産婦を対象とした相談事業や
サロン事業を、市内小中学校においてもスクールカウンセラーの設置などの
取組をしてきたが、地域の女性活躍の基盤としてまずは心の健康を回復す
るための多面的な相談支援が必要である。

事業の特徴

①地域における女性のつながりサポート事業

女兒や女性が手軽にスマホなどからアクセスして不安や悩みを相談できる
SNS相談窓口をNPO法人への委託により開設する。開設にあたっては、
地域の女性が相談員として活動できるための相談員育成講座を実施して人
材を育成し、相談者の心に寄り添った支援と、必要に応じてより専門的な公
的相談窓口への接続を行う。安全性に配慮した属性別オープンチャット(S
NS上の居場所)と女性のサロン(実地交流の場)を設け、地域の女性の心
のつながりやふれあいを支援する。

事業の効果

【1】LINE相談事業オープンチャット登録者数 毎月末締(アウトプット)延べ
120人 達成

【2】つながりすと(女性のつながりサポーター)養成講座受講者のアンケー
ト回答「満足(今回の学びを今後活かしたい)」割合100% 達成

目的・目標

市内で女性と関わりながら活動している市民団体と協働で次の事業を実施
する。

- 1 相談者と同じような立場や経験等を持ち、不安や悩みを傾聴して寄り添
い支援ができる女性相談員の育成
- 2 手軽にスマホなどからアクセスでき、不安や悩みを信頼して相談できるS
NS相談窓口の開設
- 3 地域の専門相談機関との連携と、各相談機関の周知啓発
- 4 地域で交流できる場(SNS上、実地)の提供

これらの取組を通して、女性地域の女性の心のつながりやふれあいをサポ
ートし、女性活躍に向けた底上げを図る。

連携団体

市(公共施設を含む)

市教育委員会(学校施設を含む)

NPO法人

愛知県

近隣市町村

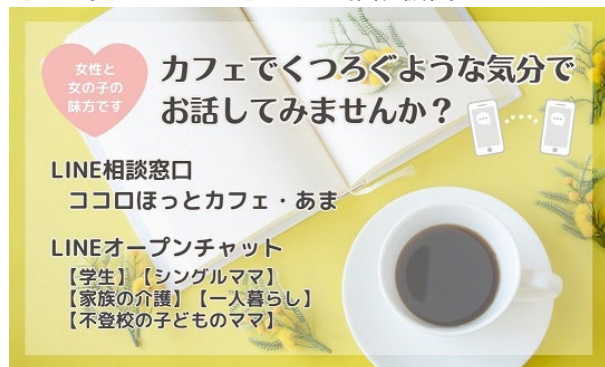
今後の課題

事業認知度の向上と他の相談窓口との連携強化

事業の概要

(1) 身近な相談窓口の開設・運営

相談手法はオンライン(LINE等)とし、問題の根本的解決に向け必要に応じてより適切な相談機関へもつなげる。



(3) 女性のサロン(実地交流の場)

安全性に配慮した属性別オープンチャット(SNS上の居場所)と、相談によってつながった女性のサロン(実地交流の場)を設け、地域の女性の心のつながりやふれあいをサポートする。



(2) 相談員育成講座による人材育成

地域の女性が相談者の心に寄り添った相談員として活動できるようにする。

